

東京医療

東京医療生活協同組合の理念 「誠実」

東京医療生協職員の倫理綱領

1. 私たちは医療の質の向上に努め、人格教養を高めることによって、全人的医療を目指します。
2. 私たちは医療記録を適正に管理し、また知り得た内容を他にもしません。
3. 私たちは病める人々の権利の擁護とプライバシーの保護に努めます。
4. 私たちは病院医療にかかわるあらゆる安全管理に最大の努力を払います。
5. 私たちは地域の人々により良い医療を提供するために、他の機関との積極的な連携を推進します。

発行人 理事長 池澤 康郎 発行責任者 事務局長 森久保 豊

東京都中野区中央四丁目 59 番 16 号

03-3382-1231(代) 郵便 03-3382-9991

中野総合病院ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail: soumu@nakanosogo.or.jp

インフルエンザワクチンについて



[ワクチン接種の目的]

2009年4月頃より、パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009(一般に、日本で新型インフルエンザと呼ばれている)の感染が全世界へ拡大し、日本国内でも大きな問題となりました。日本では、2009年11月をピークに患者数は徐々に減少し、2010年8月現在では感染者の報告は少数になっています。8月10日にWHO(世界保健機関)は新型インフルエンザA(H1N1)のパンデミック終息宣言を発表しました。しかし、インフルエンザは今後も流行する可能性がありますので、注意が必要です。インフルエンザワクチンの接種を行うことで、重篤な合併症や死亡を減らし、健康被害を最小限にとどめることが期待されます。

[ワクチン製造について]

日本国内で製造されるワクチンは、インフルエンザウイルスを鶏卵に接種して増殖させてから濃縮・精製し、ウイルス成分のHA(ヘマグルチニン)を不活化(病原性をなくすこと)したHAワクチンです。このように、ワクチンは発育鶏卵から作られるので、急な大量生産はできません。従来から、日本の季節性インフルエンザのワクチン製造株は、厚生労働省がその年の世界保健機関(WHO)の推奨する株を参考に決定していて、通常はA型2種とB型1種が含まれます。今年冬から来年にかけてのワクチン製造株は、新型A/H1N1pdm、A香港型A/H3N2、B型の3つとなりました。このため、今年冬のインフルエンザワクチンは、新型インフルエンザと季節性インフルエンザ(A香港型とB型)が混合した3価ワクチンとなります。

[ワクチン接種の予定]

7月末の厚生労働省の計画では、2010年10月より3価インフルエンザワクチンの接種を開始する予定です。接種対象は全ての国民で、昨年のような優先順位をつけた接種は行いません。接種回数については、13歳以上は1回接種、13歳未満は2回接種です(ただし、1歳未満はワクチン接種により十分な免疫力をつけられない可能性があります)。2回接種する場合は、1回目と2回目の間は1・4週間(できれば4週間)あけます。



接種費用や医療費助成につきましては市区町村によって決定されますので、詳細は各自治体へお問い合わせください。



[効果が出るまで]

個人差はありますが、インフルエンザワクチンを接種してから効果が出るまでには約2週間かかり、効果の持続する期間は約5ヶ月といわれています。今後もインフルエンザが流行する可能性がありますので、早めの接種をおすすめします。なお、今後の状況によってはワクチン接種の時期や接種方法が変更される可能性があります。

中野総合病院院内感染対策委員会委員長 石原 明子（耳鼻咽喉科主任医長）

CTスキャン装置が新しくなりました



当院では先頃CT装置の更新を行ない、9月27日より新装置が稼働しております。当院にとって4台目となるこの新装置についてご紹介させていただきます。

1台目の回転速度9秒のコンベンショナルスキャン装置(通常は4.5秒のハーフスキャンで使用していました)から、回転速度1.5秒のシングルスライスヘリカル、回転速度0.75秒の4列マルチスライスヘリカルと更新を重ね、今回の更新で回転速度0.5秒の64列マルチスライスヘリカル装置を導入いたしました。本装置は0.5秒でX線管球がガントリーを一回転する間に64列の検出器でデータを収集し、最新の再構成技術を用いることで128スライスの画像再構成を行ないます。旧装置ではルーチン検査としては2mmないし3mm厚の検出器列スライスを用いてきましたが、新しい装置では0.5mmないし1mm厚の列スライスを用いて、より詳しい検査をより短時間でできるようになりました。データ収集の列スライスを薄くすることにより、体軸方向の分解能が飛躍的に向上し、冠状断や矢状断のような様々なMPR再構成を行っても横断像と同様の分解能をもったきれいな画像を提供できるようになったわけです。CTAの画質の向上にも眼を見張るものがあり、列スライスの最小化と最新鋭の三次元画像処理技術により、新しいCTの導入後は診断目的のみの血管造影検査(カテーテルによる血管の直接造影)はほとんど不要になりました。また、新装置ではX線被曝の軽減についても最新の技術が用いられており、撮影部位の体厚やX線の入射方向に応じてX線の線量をスキャン中に連続して最適に調整することで、被曝線量を最小限に抑えながら高画質を実現させています。さらに、新装置の導入にあわせてレポートングシステムも導入されております。これまで先生方には手書きの読影レポートのカーボンコピーをお渡ししておりましたので、読みにくい等のご迷惑をおかけしたこともあったかと思いますが、今後は印刷されたレポートとなりますので、そのようなご不便もなくなります。



ご紹介いたしましたような新装置を用い、必要な場合には今まで以上にMPRやCTA等の再構成画像も駆使し、きれいな画像と正確な診断を皆様に提供してまいりたいと思っております。これからも中野総合病院放射線科をよろしく願いいたします。

中野総合病院放射線科部長 伊奈 宏泰

10月の小児救急体制



中野総合病院では、中野区並びに中野区医師会のご協力を得て、小児の初期(1次)救急として「**準夜間小児初期救急医療**」を救急外来で実施しています。

一般診療所の診察時間が終わった後、お子さんが急病の際にはぜひご利用ください。15歳以下のお子さんを対象に、小児科医が診療を行います。血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。

10月1日から31日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、都合により医師の変更もあり得ますので、ご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合わせ願います。

10月準夜間小児初期救急担当医

受付時間：毎日午後6時30分～午後9時45分

診療時間：毎日午後7時～午後10時

夜間受付：03-3382-9991

日	月	火	水	木	金	土
					1 小須賀基通	2 保崎 明
3 清水 泰岳	4 小須賀基通	5 廣瀬 和恵	6 方山 栄哲	7 小須賀基通	8 木田 道也	9 相崎扶友美
10 石山 昭彦	11 小須賀基通	12 金 慶彰	13 四宮 雅子	14 小須賀基通	15 清水 泰岳	16 相崎扶友美
17 清水 泰岳	18 小須賀基通	19 荻原 正明	20 宇野 真二	21 柳 忠宏	22 清水 泰岳	23 柳 忠宏
24 清水 泰岳	25 小須賀基通	26 高木 英行	27 藤間 芳郎	28 小須賀基通	29 柳 忠宏	30 柳 忠宏
31 柳 忠宏						

中野総合病院業務概況(平成22年8月)

	延患者数		手術件数		入院主要手術
	入院	外来	入院	外来	
内科	2,276	4,293	19	2	血管塞栓術(腹腔内),内シャント設置術,中心静脈栄養用埋込型カテーテル設置(頭頸部その他)
精神神経科	0	799	0	0	
神経内科	985	874	5	0	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む),創傷処理(筋肉・臓器に達しない),皮膚切開術
小児科	0	406	0	0	
外科	1,184	1,204	76	23	胃全摘術(悪性腫瘍手術),腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術),胸腔鏡下肺切除術
整形外科	1,262	3,147	70	44	観血的関節授動術(肩),関節鏡下靭帯断裂形成手術(十字靭帯),人工関節置換術(股)
形成外科	26	429	4	49	皮弁作成術・移動術・切断術・遷延皮弁術,皮膚・皮下腫瘍摘出術(露出部),鼻骨骨折整復固定術
脳神経外科	217	384	6	1	頭蓋内血腫除去術(開頭・脳内),慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術,創傷処理(筋肉・臓器に達しない)
皮膚科	112	1,936	0	21	
泌尿器科	168	730	11	0	腎(尿管)悪性腫瘍手術,経尿道的前立腺手術,膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)
婦人科	40	492	7	6	腹腔鏡下腔式子宮全摘術,腹腔鏡による両側子宮付属器腫瘍摘出術,子宮全摘術
眼科	49	964	16	10	緑内障手術(濾過手術),網膜光凝固術,水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合)
耳鼻咽喉科	103	1,241	7	13	喉頭ポリープ切除術,口蓋扁桃手術,鼓膜(排液・換気)チューブ挿入術
放射線科	0	16	0	0	
療養病棟	986	0	0	0	
合計	7,408	16,915	221	169	